



令和6年1月

成果報告書

一般財団法人  
未来応援奨学金にいがた





貧困世帯を対象とする給付型奨学金  
一般財団法人  
**未来応援奨学金にいがた**

早くから進学をあきらめる子どもたち、  
進学してもアルバイトで学校に行けず  
満足に食事すらとれない学生を支援したい。

懸命に働いても収入が少なく、貯蓄もほとんどできない、  
食事さえも満足に取れない、  
日々の生活に追われ将来のプランすら考えることができない、  
そのような家庭がたくさんあります。

そうした家庭に育った子どもは、早くから進学をあきらめ  
日々の学習にも身が入らなくなってしまう。  
また、せっかく進学したのに、親からの援助も少なく、  
学費と生活費を稼ぐためにアルバイトに明け暮れざるをえなく、  
勉強したくても学校に行けない学生が増えています。

このように経済的な理由から、学びたくとも学べない、  
将来に夢が持てない子どものために、ひいては  
日本の将来の有益な人材を育成するため、教育格差を解消し、  
貧困世帯の子どもたちが将来に希望が持てるように  
多くの皆様に支えていただきながら返済義務のない  
奨学金事業を運営する財団を立ち上げました。

皆様からのご寄付で運営する奨学金です。  
いただいた寄付金は全額※学生に支給します。  
返済不要の《給付型奨学金》です。

※役員・スタッフは全員ボランティア  
です。運営費用は助成金と別途寄  
付金でまかっています。

## 対象者

新潟県出身の方で、  
家庭の経済的理由から学費の支払いが困難な方、  
母子世帯・生活保護世帯・児童養護施設の学生など。

## 支給額

高校生には  
毎月 5,000円 (年間 60,000円)  
大学・専門学校生には  
毎月 30,000円 (年間 360,000円)  
卒業まで支給します。

## 審査基準

「貧困状況」と「本人の勉強に対する姿勢」で、  
学校での成績は問いません。  
当財団所定の申請書を提出していただき、  
受付後、選考を経てから給付となります。

## 「緊急支援プロジェクト」を実施 420人応募、100人に支給



**返済不要の奨学金!**  
**奨学生募集!**  
2023年 3月13日~  
お申込み開始!

母子世帯や生活保護世帯で、経済的に学費の支払いが困難な方のために…

<b>特 徴</b>	完全給付型の奨学金で、 <b>返済不要</b> です。
<b>支給対象</b>	① 高校生等(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校1~3年次等) ② 大学生等(大学生、大学院生、短期大学生、専門学校生等) 新潟県内に在住の学生、または新潟県出身で県外在住の学生。 母子世帯や生活保護世帯で、家庭の経済的な理由から学費の支払いが困難な方。
<b>給付額</b>	月額 <b>5,000円</b> / 月額 <b>30,000円</b> ※卒業するまで支給します。 (①高校生等) (②大学生等)
<b>お申込み方法</b>	ネット申請(書類郵送申請も可) ホームページをご覧になり、お申込みにお進みください。 ※ホームページは、こちらQRコードから
<b>お申込み期間</b>	令和5年 3月13日~ 4月13日

一般財団法人 未来応援奨学金にいがた  
〒950-0914  
新潟県新潟市中央区紫竹山5-7-23  
TEL 025-250-0889 (事務時間) FAX 025-250-0774  
HP <https://shizuku-ni.or.jp>  
MAIL [info@shizuku-ni.or.jp](mailto:info@shizuku-ni.or.jp) 未来応援奨学金にいがた 検索

設立して間もないことではありましたが、新型コロナ禍などで学業を続けるのが困難な学生が多くいると聞き、

「緊急支援プロジェクト」を立ち上げ、多くの皆様からご支援いただき、

420人からの応募の内、なんとか 高校生 70人、大学・専門学校生 30人を卒業するまで支援することができました。

## 令和5年度は、高校生120人、大学・専門学校生60人に支給

今年度は、3月4月に募集を行い、昨年度の「緊急支援プロジェクト」の学生を合わせ、高校生120人、大学・専門学校生 60人を支援することができました。

「緊急支援プロジェクト」も含め、提出していただいた応募用紙や作文には非常に厳しい状況が切々とつづられており、藁をもつかむ思いで必死に書いているのが伝わってまいりましたが、多くの学生の期待に応えられなかったのが残念でした。

次年度には、より多くの学生を支援しなければならぬと、懸命に募金活動をしてまいります。



# クラウドファンディングに2度の挑戦、どちらも目標達成

ふるさと新潟県で育つ子どもたちの未来にご支援をお願いします。

母子家庭・生活保護世帯の学生に  
進学の夢を諦めさせない・・・

**返済不要 成績要件無し**

学びたいけど学べない子どもに届く  
新しい形の奨学金を

目標金額 300万円 2023年10月27日(金)まで

「一般財団法人未来応援奨学金にいがたクラウドファンディング挑戦中/  
貧困の連鎖を断ち切るために、  
子どもたちへ給付型の奨学金を届けたい

1. 申込書を利用したご支援  
2. WEBサイトからのご支援

【お申し込み先】  
一般財団法人 未来応援奨学金にいがた  
〒950-0914 新潟県新潟市中央区南山  
4-1-23  
TEL:025-250-0889  
MAIL: info@shizuka-ni.or.jp

【振込先】  
金融機関: 新潟北越銀行 (9140)  
支 店 名: 新潟東支店 (299)  
口座番号: 普通 9086401  
口座名義: 一般財団法人  
未来応援奨学金にいがた  
オンラインバンク決済  
オンライン決済サービス

お問い合わせ先: 一般財団法人未来応援奨学金にいがた  
〒950-0914 新潟市中央区南山4-1-23 EMAIL: info@shizuka-ni.or.jp TEL: 025-250-0889 FAX: 025-250-0774

令和4年10月、そして令和5年10月にクラウドファンディングに2度の挑戦し、どちらも300万円の目標を達成することができました。

全国多数の皆様からご寄付いただくことができたこと、全国的に当財団への高い評価をいただいたこと、社会的な認知度や信用度が高まったことなど、その効果は大きかったと評価しております。

今後も続けたいと考えております。

# 給付型奨学金シンポジウムを開催

給付型奨学金の必要性を訴えるため、県内で給付型奨学金を実施している行政機関・団体と実行委員会を組織し、昨年11月20日に新潟県立生涯学習推進センターにおいて、新潟県知事をお招きして開催しました。

記念講演には、奨学金の第一人者である桜美林大学の小林雅之教授から「奨学金問題を考える」と題して講演の後、新潟大学の中村健准教授から県内の状況について報告、そして奨学金の各団体から実施状況について説明がありました。

とても有意義なシンポジウムでした。

みんなで考えよう奨学金

## 給付型奨学金シンポジウム

どの子どもたちにも夢と希望を

日時 2022.11.20(日) 13:30~17:00 [開場13:00]  
会場 新潟県立生涯学習推進センター 大ホール  
新潟市中央区女池南3丁目1番2号

定員 95人

参加費 無料

家庭の経済的な事情を理由に「学ぶ機会」を失わせてはならない、新潟県で生まれ育った、未来の子どもたちの力になる取り組みを進めることを目的とする

プログラム

13:30	開会挨拶	15:30	各奨学金実施行政機関・団体からの報告
13:35	実行委員長挨拶		新潟県(教育庁高等学校教育課)
13:40	新潟県知事挨拶		新潟市(経済部雇用・新潟暮らし推進課)
13:50	記念講演		(公財)丸山育英会
	演題 奨学金問題を考える		(公財)嶺北北越奨学会
	講師 小林雅之教授(桜美林大学)		(一財)未来応援奨学金にいがた
15:00	新潟県内の状況報告		(一社)新潟県労働者福祉協議会
	報告者 中村健准教授(新潟大学)	16:30	意見交換

主催 給付型奨学金シンポジウム実行委員会、(一社)新潟県労働者福祉協議会  
後援 新潟県、新潟市、(株)新潟日報社、(一財)新潟市母子福祉連合会、教育をよくなる新潟県民会議

お申込みは裏面へ

# JOIN にいがた子ども相談センター センター長 五十嵐 一浩

令和5年7月にスタートした無料相談は、約5か月が経過しました。相談方法はLINE や対面相談、電話での相談が中心となっています。相談員の居住地の関係で現在、県央地区、長岡地区、柏崎地区、糸魚川地区では対面相談が数多く行われています。地域を問わないLINE による相談は、胎内市から糸魚川市まで全県から相談があり、LINE 登録数は111件にのぼっています。相談者は保護者が中心で、子ども自身の相談は少ない状況です。

相談内容は不登校 41.2%、育児 27.8%、発達に関して 16.7% で、その他学費の心配やいじめを含む学校生活での不安など多岐にわたります。

相談希望者の地域別では新潟市が 55.5% と最も多くあります。これらの相談の約8割はすでに納得した形で終結しており、十分な成果を挙げていると考えています。ただ、相談数に比してボランティア相談員の数が不足、十分な対応が困難な状況にあり、今後の課題となっています。

一人で悩みをかかえる前に  
無料相談  
専門家に気軽に相談  
JOIN にいがた子ども相談センター

私たちは子ども達についての悩み事、困っていることを一緒に考え解決するボランティア団体です。

例えばこんなことで悩んでいませんか？

- 経済的に余裕がなく進学や通学の維持が難しい
- 不登校や引きこもり等で困っている
- 学校や家庭において子どもの言動に問題が多い
- 子どもが学校に適應できない、人間関係が作れない
- 子育てに自信が持てず、周りに頼れる相手もいない
- 子どもの生活習慣が乱れている
- 学校や行政への対応の仕方がわからない 等

一人で悩みを抱えこんでしまう前に、気軽に相談してみませんか？  
各分野の専門家が悩みに寄り添い、解決に向けて伴走します。

まずはLINE QRコードでカンタン登録！

LINE 公式アカウント @248ppusx

右記のQRコードを読み取り、お友達登録！  
相談内容を送信後、各分野の専門家が解決に向けて対応します。

JOINにいがた子ども相談センターは未来応援奨学金にいがたと連携しています。

相談は無料、内容は問いません

相談できる専門家一例

- 寺澤むつみ  
元教員 元児童相談所 学校カウンセラー ガイダンスカウンセラー
- 山岸 恵美  
障害福祉サービス事業所責任者 引きこもり解消支援
- 五十嵐 香  
臨床心理士 管理栄養士
- 石井 正文  
元小学校長 児童研究
- 五十嵐一浩  
元中学校長 学校心理士  
他多数

JOIN にいがた子ども相談センター

よりお申し込みが可能です。  
QRコードを読み取り、お友達登録後、相談内容を送信ください。  
まずはLINEにて返信致します。  
内容により、対面、リモート、メール等で行います。  
教育、教育等でお困りの方

法人未来応援奨学金にいがた  
にいがた子ども相談センター  
〒951-8514 新潟県新潟市中央区紫竹山5-7-23  
https://shizuku-ni.or.jp

# フードバンクと連携して学生に宅配にて食糧支援を実施

奨学金募集の応募用紙や提出された作文には、お金がなく満足に食事をとることさえできていない学生や非常に厳しい家庭状況が記述してありました。

そこで、せめて食事だけでもとることができるようにと、「フードバンクしばた」、「フードバンクつばめ」、「新潟県フードバンク連絡協議会」と連携し、奨学金に応募してきた希望する学生に、月1回宅配で食糧支援を行っております。

毎回米8キロのほか、レトルト、乾物、日持ちする野菜等を令和5年12月現在165人(世帯)に届けています。



## ご支援くださる皆様に、感謝を込めて「便り」をお届けしています

当財団は、ご支援いただいている皆様に活動状況をお知らせする「便り」を年に3,4回適宜お届けしております。現在4号になりました。



## 第1回奨学金成果報告会を開催いたしました

令和5年11月22日に、新潟市のユニゾンプラザにて「第1回奨学金成果報告会」が行われました。

当財団に奨学金でご支援いただいている皆様に、この奨学金を受給している大学生、専門学校生から直接その成果を報告してもらうために開催しました。

大きな感動をいただきましたし、涙を流す人もおられ、参加した学生も含め参加者全員が「参加してよかった」と感じていただきました。



### 《目標》

経済的な貧困を諦めず、勉学に励む学生の現状を支援者の方々に知っていただく  
奨学生同士が交流し、夢や希望に向かう契機とする

この目標を果たせたと感じる事ができた報告会になりました。

当日は、五十嵐一浩選考委員長による貧困の子どもに対する支援の取り組み「貧困の現状と実態」と題してミニ基調講演(下記)の後、奨学金受給者を代表して5名から成果発表とグループに分かれて支援者と学生の懇談会がありました。

### ミニ基調講演

### 目に見えない貧困の実態

選考委員長 五十嵐 一浩

私は38年間中学校に勤務し、貧困による未来ある子どもの夢や希望が打ち砕かれる様子を目の当たりにしてきました。経済的理由で好きな部活には入れなかった子、進路変更を迫られた子、高校進学を諦め就職した子、交通費が出せずバスや電車を使えず徒歩と自転車で3年間通った子。

仮に目の前を歩く高校生がそのような厳しい状況にいても、そのことに気付く人はいないでしょう。しかし今、相対的貧困(2021年で所得が127万円以下)に苦しむ子どもが6人に1人いるとされています。目に見えないこの大きな社会問題は一刻の猶予も許されない状況にあります。



## 利用者の声

### 奨学金給付学生・保護者から 感謝の手紙が多数寄せられています

#### 大学を卒業し公務員となった A さん より

我が家は母子家庭で、母が3人の兄妹を養ってくれています。私は大学での勉強、アルバイト、家事を両立させるのは大変でした。ただ、奨学金を頂けるようになったこの1年間は、勉学に励むことができました。

今春無事大学を卒業し、国家資格を取得し市役所に就職することができました。将来は貧しくても頑張っている学生や子ども達に何らかの形で支援できるような大人になることを決めました。今の私、家族があるのは皆様の御支援があったからです。本当にありがとうございました。

#### 保育士を目指す B さん より

私は、学生であり、母であり、1人で子育てをしています。子どもを育てるために資格を取り仕事に活かしたいと思っています。

その為、学費に充てる為に今まで以上に仕事をしなくてはいけなかったのですが、この奨学金のおかげで子どもの為に時間を使うことができました。子どもの成長はあっという間です。子どもの心のケアが第一に出来る時間を与えてくださってありがとうございます。

#### 娘さんが進学したお母さん より

私が精神疾患のために働けず、生活保護を受けさせてもらっているのに、娘は受験勉強を頑張り合格しました。本当に頭が下がります。私は何もしてあげられませんが、いろんな方々の支援を受けて入学することができました。娘も感謝しています。ありがとうございました。

#### 国家資格取得を目指す C さん より

たくさんの方々、企業様のお陰で今春高等学校を卒業でき、自分の夢を実現するため専門学校に進学することができました。生活保護世帯にも関わらず、進学できたことは皆様のお陰と感謝しています。これからは国家資格の取得に向け、日々努力を重ねていきたいと思えます。

#### 新潟で起業を夢見る D さん より

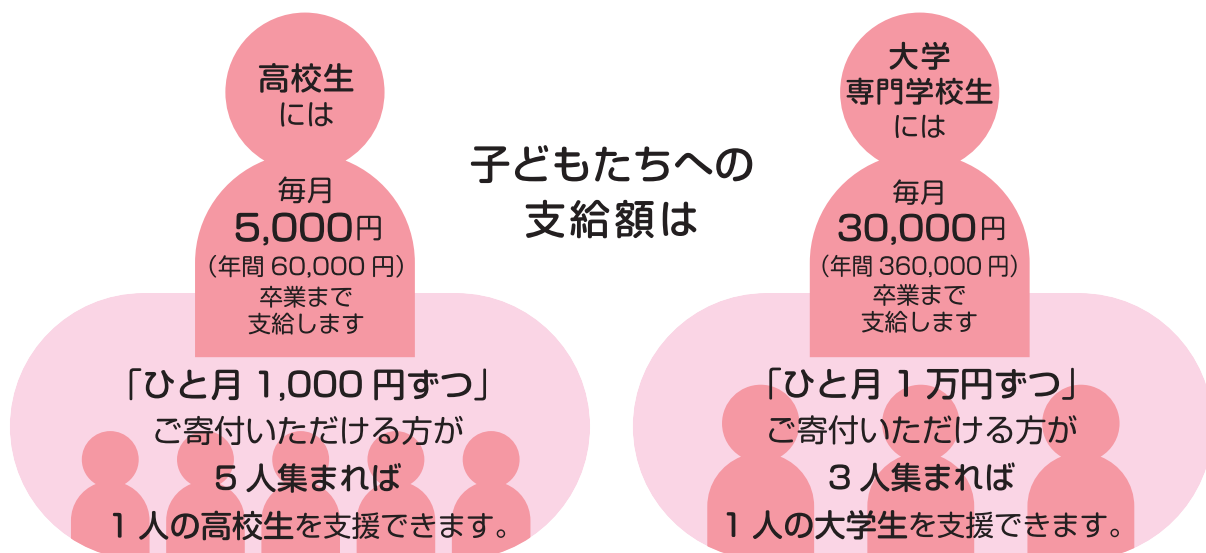
私は奨学金を頂き、学業により集中し将来の夢を見据えることができました。

今までは母の経済的負担が気になっていました。私自身も週5日以上アルバイトをする日々が続き、学業との両立が大変でしたが、奨学金を頂き学業優先の生活を送れています。ご支援ありがとうございます。

支援のお願い

## 1人でも多くの支援を必要とする新潟県の学生を 何としても救いたいのです。

「故郷が新潟県でよかった」学生たちが心から自慢したいと思えるような地域を  
当財団の事業をとおり、皆様とともに創り上げたいのです。  
どうか、皆様からの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



### ご寄付・お振込先受付口座のご案内

《口座は2つあります。クレジットカードもご利用いただけます。》

#### 第四北越銀行 南新潟支店

- ・口座番号：普通 5086051
- ・口座名義：一般財団法人  
未来応援奨学金にいがた

#### ゆうちょ銀行

- ・記号：11290
- ・番号：42159731
- ・口座名義：一般財団法人  
未来応援奨学金にいがた

#### クレジットカード



このQRコードから  
アクセスしていただき  
ますとクレジットカード  
で寄付も可能です。

その他、直接のご寄付をご希望、振込用紙が必要な方は、  
事務局までご連絡ください。



一般財団法人 未来応援奨学金にいがた

〒950-0914

新潟市中央区紫竹山 5-7-23

電話 025-250-0889

FAX 025-250-0774

奨学金にいがた寄付

ホームページ

<https://shizuku-ni.or.jp/support/>



## 遺贈寄付

### 遺贈とは

遺言によって、ご自身の財産の一部または全てを特定の個人や団体に遺すことです。「残った財産で、社会への恩返しがしたい」「最後の貢献がしたい」との思いから、遺贈による寄付を考える方が増えております。

### 遺贈の方法

遺贈寄付には、大きくは以下の3つの方法があります。

- ① 遺言による寄付
- ② 相続財産の寄付
- ③ 契約による寄付



### 遺贈寄付の流れ

1. 遺言の意思決定
2. 遺言執行者の決定と遺言書の作成
3. 遺言書の保管期間中  
ご逝去後・・・・・・・・・・・・・・・・
4. ご逝去 遺言書の開示と遺言執行
5. ご寄付の活用

他にも、

**どのくらいの金額でどんなことができるの、遺言書の種類と記載例、遺贈 Q&A**などをわかりやすくまとめた当財団への遺贈寄附に関する詳しいパンフレットをご用意いたしましたので、送付をご希望の方は、お気軽にご請求ください。全国無料でお届けいたします。送付をご希望の方は、パンフレット送付先の郵便番号、ご住所、お名前、電話番号をお知らせください。



# ご賛同とご協力に感謝申し上げます

五十音順・敬称略

## 特別協賛企業・団体

(株)青芳  
 (株)アークベルグループ  
 医療法人社団いしい眼科  
 社会福祉法人いじみの福祉会  
 (株)石山健商店  
 (株)イノウエ  
 (株)大橋商会  
 (株)小野組  
 カイツ自動車(株)  
 (株)金田塗装工業  
 菊水酒造(株)  
 (株)北日本ホーム食品  
 錦秋チャリティー茶会

(株)栗山米菓  
 黒崎白土工業(株)  
 新発田ガス(株)  
 新発田建設(株)  
 新発田菖城ライオンズクラブ  
 新発田ヤクルト販売(株)  
 篠田パートナーズ事務所  
 スギコ産業(株)  
 医療法人すどう小児クリニック  
 第四北越銀行  
 (株)大通  
 託明寺  
 東邦産業(株)

(株)中村ガラス  
 新潟県労福協  
 (株)新潟クボタ  
 新潟ロータリークラブ  
 社会福祉法人のぞみの家福祉会  
 花安新発田斎場  
 (株)福田組  
 フジ環境保全(株)  
 宗教法人宝光寺  
 (株)本間組  
 (株)マツイフーズ

## 協賛企業・団体

(株)阿部建設  
 (株)阿部製作所  
 (有)エス・オー・ディ  
 (株)エヌ・エム・アイ  
 大塚歯科医院  
 オフィスありがとう  
 グリーン産業(株)  
 (有)黒崎管理サービス  
 興泉寺  
 公孫会三南支部

公孫会新潟支部  
 公孫会長岡支部  
 公孫会南魚支部  
 公孫会阿賀北支部  
 (株)こじまホールディングス  
 (株)金田塗装工業  
 佐藤歯科クリニック  
 (株)サンキョーフーズ  
 三和ファミリー歯科医院  
 (株)シアンス

新発田キリスト教会  
 ジブラルタ生命保険(株)新潟支社  
 真宗大谷派通惠寺  
 曾根建(株)  
 (株)トクサス  
 (株)中越クリエイティブ  
 (有)ナマラエンターテインメント  
 新潟県高等学校長協会  
 (有)肉の片山  
 (株)ハードオフコーポレーション

(有)不二富電機  
 福楽寺  
 (株)伏見清掃  
 ホープ歯科クリニック  
 (有)丸高製作所  
 (有)宮島豊産業  
 やまざき小児歯科  
 寶光院  
 (株)渡辺リネン

## 一般財団法人 未来応援奨学金にいがた

事務所 / 連絡先住所 〒950-0914 新潟市中央区紫竹山 5-7-23

電話 025-250-0889 不在の場合、電話は 070-4281-0430 に転送されます。

折り返しの際は、070-4281-0430 からご連絡します。

FAX 025-250-0774

..... 役員 .....

評議員	井岡 秋夫 イオカ電子株式会社 代表取締役	理事長	土田 雅穂 フードバンクしばた 副代表	理事	稲葉 浩一 上越市教育委員会 指導主事	理事	下村 正人 宮柵二記念館 館長
評議員	石川 翔太 株式会社イードア 新潟支社長	監事	小野寺眞夫 税理士法人 小野寺税務会計事務所 代表社員	理事	小田 智美 元村上市立朝日中学校長	理事	中村 健 新潟大学歯学部 准教授
評議員	広瀬 雄介 株式会社新潟飼糧 代表取締役	監事	森 弘志 元新発田市立東豊小学校長	理事	栗山 靖子 株式会社 BBS新潟 代表	理事	鷲尾 達雄 株式会社鷲尾 代表取締役
評議員	渡邊 明紀 新発田建設株式会社 代表取締役社長	理事	青柳 修次 株式会社青芳 代表取締役社長 NPO法人フードバンクつばめ理事長	理事	小林 元 新潟県異業種交流センター 理事長		
		理事	五十嵐悠介 東邦産業株式会社 代表取締役社長	理事	小柳眞砂子 新潟市母子福祉連合会 会長		
		理事	五十嵐一浩 長岡工業高等専門学校 非常勤講師	理事	齋藤 更紗 元文部科学省職員		